

5.4 プランジャの交換

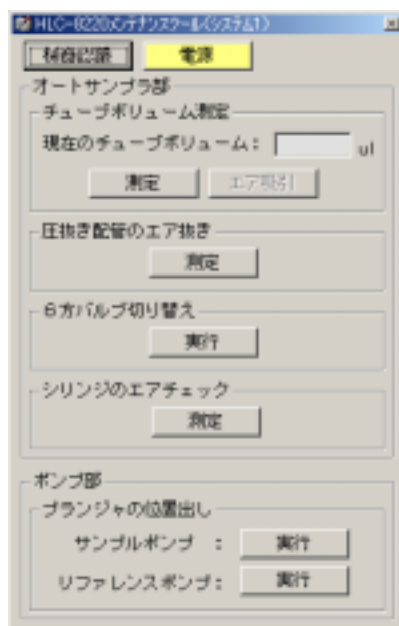
ポンプ部のプランジャシールを交換しても洗浄ブロックから溶媒が漏れる場合は、プランジャを交換してください。

【用意するもの】

プランジャ	(品番：019762)	必要数
両口スパナ 8×10mm	(品番：008280)	1個 付属品
六角レンチ 3mm	(品番：008291)	1個 付属品
六角レンチ 4mm	(品番：008854)	1個 付属品
オシネユニオン	(品番：007337)	1個
ハンディコネクタ	(品番：016566)	2個
蒸留水またはエタノール		適量
溶媒瓶		1個
抵抗管		1個

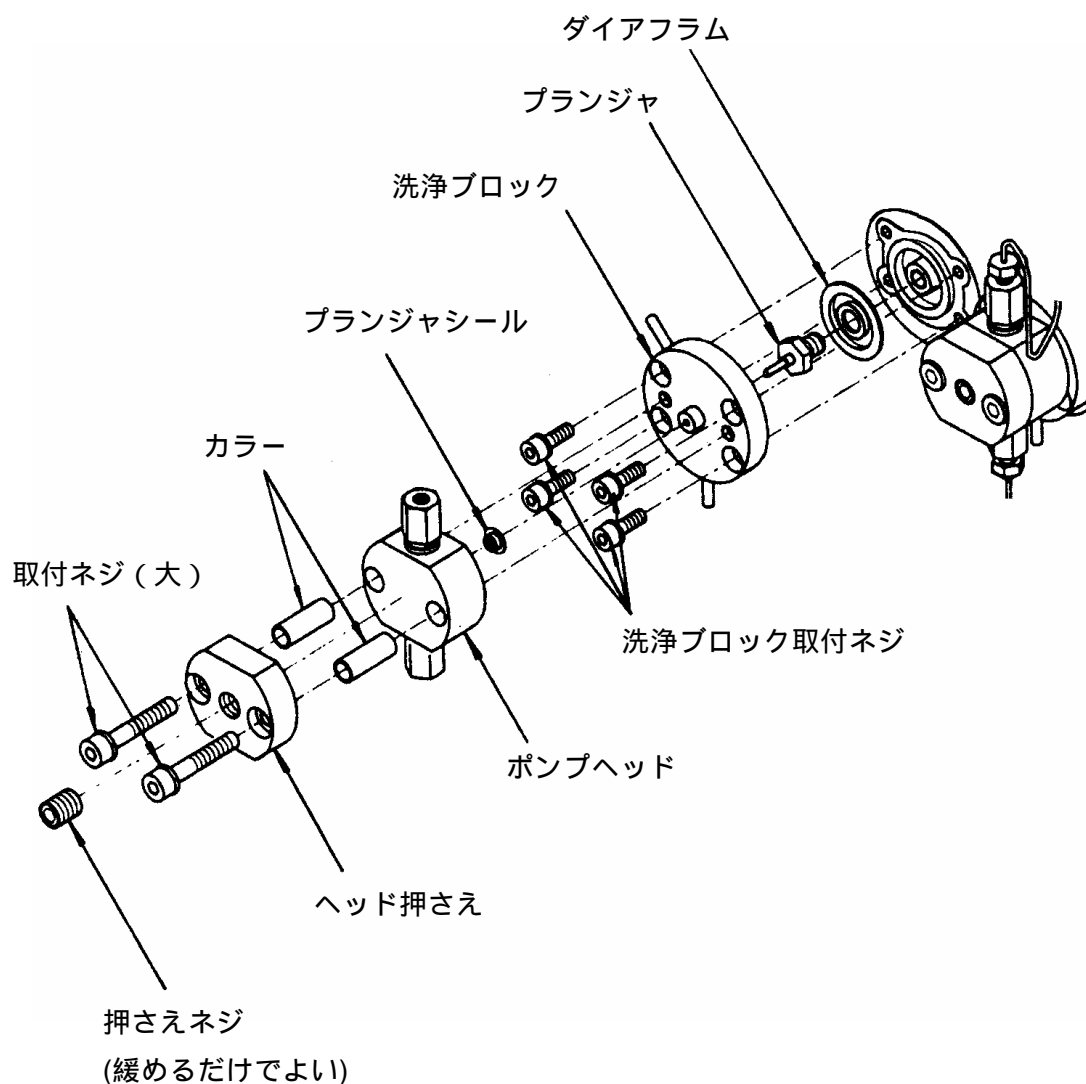
【手順】

- 1) ポンプ部の送液を停止します。
- 2) カラムが取り付けられている場合は取り外し、抵抗管を取り付けます。
- 3) 系内の溶媒を蒸留水またはエタノールに置換します。
- 4) 溶媒吸引配管を溶媒瓶から抜き出します。
- 5) すべての GPC - 8020model アプリケーションを終了します。
- 6) [スタート] - [GPC - 8020model] - [HLC メンテナンス] をクリックし、メンテナンスツールを起動します。



5.4 プランジャの交換

- 7) メンテナンスツールでポンプ部の [プランジャ位置出し] を実行します。
- 8) 両口スパナを用いてポンプヘッドの配管を取り外します。
- 9) 六角レンチ 4mm を用いてポンプヘッド中央押さえネジを緩めた後、左右の取付ネジを取り外します。
- 10) ポンプヘッドをまっすぐに引き、取り外します。
- 11) 六角レンチ 3mm を用いて洗浄ブロック取付ネジを取り外します。
- 12) 洗浄ブロックをまっすぐに引き、取り外します。
- 13) 両口スパナを用いてプランジャを取り外し、新しいプランジャを取り付けます。
- 14) プランジャを取り外した時、装着してあるダイヤフラムに傷や裂け目がないか確認してください。傷や裂け目がある場合、新しいダイヤフラム (品番 : 019056) と交換してください。



5.4 プランジャの交換

- 15) 取り外しと逆の手順でポンプヘッドを取り付けます。
- 16) 溶媒吸引配管を溶媒瓶に差し込み、呼び水(2.30 ポンプ部の溶媒置換の項を参照)を行います。
- 17) 流速を 2mL/min に設定し、ドレインを開いて 5 分程度送液し、その後ドレインを締めて 10 分程度送液します。
この時、配管接続部に漏れがないことを確認します。
- 18) 系内の蒸留水またはエタノールを測定用溶媒に置換します。



- ・ 系内の溶媒置換には溶媒の混和性を事前にご確認ください。
- ・ プランジャを取り付けるときは、ダイヤフラムにゆがみが生じないように注意してください。